

宮田守男 ファイブ風 (現場)からの風

暮れの富士山駅伝、元日のニューイヤーク伝、2日・3日の箱根駅伝。駅伝三昧の時間を過ごした。映像から選手や支える関係者の頑張りと元気が伝わっ

てスポーツの力を実感できた。異常な物価高に直面している生活者にはスポーツは毎日の生活苦を忘れさせる明るい話題でもあった。今日は「十日えびす」。右手に釣り竿、左手に鯛を持ち、商売繁盛の神様と慕われる七福神の一人である恵比寿天神を祭神とする神社の祭礼が行われる日だ。今年一年が「商売繁盛やあらゆる福」が巡る地域でありたいと願うばかりだ。

1月初めの週末に観光客の車両移動の少なさが気になる。12月中旬にガソリン価格を抑えるための政府の補助金縮小で都道府県別のガソリン価格最高値の長野県のレギュラーは190円を超える価格に。今月中旬からは補助金がさらに1円あたり5円程度縮小。県外から訪れた人からは「私の住む愛知県の価格とは15円近く違う」と驚きの声と驚きの声がある。トリガー条項の凍結解除で28円以上値下げが具現化してほしいとの切実な声が増しに高まっている。

ガソリン価格が高値で推移すれば物流コスト増による日用品・食料品の値上げや、バス・タクシー運賃の値上げなども起こり、車に乗らない人も影響してしまふ。今後の地域振興に車社会からの脱却と列車の活用が重要なテーマになるに違いない。

改めて駅周辺を訪れど隠れて見えづらい時代だ。山下恵子さんの著書『美人の日本語』に花が咲かない困難な時こそ、下へ、下へ、丈夫な根を伸ばせ「(心)の根だけは枯らさないように、土を耕したり、肥しをあげたりする」とが大切」と心根の大切さを綴っている。

また世界一有名なネズミ、ミッキーマウスの生みの親のウォルト・ディズニーは「逆境の中で咲く花は、どの花よりも貴重で美しい」と。観光産業を一部の事業者に委ねるのではなく、自分たちが信じて育て続ける地域素材をいつの日か花開こうとする気概を持ち続けることが、楽しい

旅の実現には何より大事ではないだろうか。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)

車社会に依存しない 地域の在り方が問われている

たい地域との連携が必
要だとの意識を大切に
具体的な施策の展開を
図るべきなのだろう。

海外からのお客様で賑
わい、外部資本による
資本投資も活発で順風
と思いがちだが、地域
にとって大事なものは

また世界一有名なネ
ズミ、ミッキーマウス
の生みの親のウォル
ト・ディズニーは「逆
境の中で咲く花は、ど
の花よりも貴重で美
しい」と。観光産業を
一部の事業者に委ねるの



JR白馬駅前国道信号機を起因する渋滞問題は生活者に大きな負担を生じさせている